

お手入れ 電源プラグ

電源プラグ (目安: 月に1回)

かわいた布 (Correct) / ぬれた布 (Incorrect)

- 電源プラグを抜き、かわいた布でふく
- 電源プラグを差し込み、作動確認をする (電源プラグについて→P.13 ※1)

①「切」ボタンを押す
製品への通電が切れる

②「入」ボタンを押す
製品への通電がはじまる

「切表示」ランプが、①で点灯、②で消灯すれば正常です。

警告

- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
 - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
 - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。

警告

⚠️ お手入れや点検のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く (感電や誤作動による故障の原因)

お手入れの際は安全のため電源プラグを抜いてください。 ※1 ※2

「運転」ランプが消灯します。

点灯 → 消灯

ウォシュレット部

便器

プラスチック部品には、かわいた布やトイレトペーパーを使わないでください。 (傷つきの原因)

※1 「ノズルそうじ」「便器そうじ」「お掃除ミスト」使用時は除く
 ※2 電源プラグを差し込んで約20秒間は便ふたが自動で開きません(準備運転中のため)。リモコンで操作してください。

ウォシュレット部

ウォシュレット部 (ふだん)

- 電源プラグを抜き、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく
 - 汚れがひどいときは
 - ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする
- 電源プラグを差し込む
 - ・「運転」ランプが点灯する

水でぬらしたやわらかい布

・トイレトペーパー
・かわいた布
・ナイロンたわし (傷つきの原因)

× シンナー
× ベンジン
× クレンザー

お願い

- ・ネオレストNXは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット部と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。温風吹出口やノズルまわりにあるカバーなどに直接洗剤を入れないでください。(プラスチックを傷めたり、故障の原因)
- ・トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。便器に残った洗剤はふき取ってください。
- ・<「便ふた閉止後洗浄モード」(P.28,29)を「入」にしている場合> (P.9) (洗剤の気化ガスがウォシュレット部の内部に入ることによる、故障の原因)
- ・温風吹出口やノズルまわりにあるカバーは、無理な力で押ししたり引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因)
- ・便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。(汚れ付着などによる変色の原因)
- ・便座の上に水滴が残らないようにふいてください。(着座センサーや便座右上の流すボタン(6)の誤作動の原因)

お掃除ミスト (ふだん)

きれいな除菌水のミストで汚れを浮かせてお手入れすることができます。便器内と便座裏の先端付近にきれいな除菌水のミストをかけます。便座裏は、ミストをかけた都度やわらかい布でふき取ってください。その後、便器のお手入れをしてください。(P.46)


リモコン裏面 ⇒ リモコンの取りはずしかた (P.12)

- ① MENU/RETURN 押す
- ② で「お手入れ」を選び 押す
- ③ で「お掃除ミスト」を選び 押す

お手入れ 便器

便器 (ふだん)

・掃除用スポンジ・ブラシ
・トイレ用
中性洗剤



・業務用の強酸性/強アルカリ性洗剤
・研磨剤入りの洗剤
・フッ素系洗剤 (フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む)
・撥水性洗剤
・金属ブラシ
・研磨剤入りのナイロンたわし

1 電源プラグを抜き、掃除用スポンジ・ブラシなどでお手入れする

■便器の水面を下げてお手入れすることができます。
(電源プラグを差し込んでください。)

「便器そうじ」

リモコン裏面 ⇒ リモコンの取りはずしかた (P.12)

- ① メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- ② ▲ ▼ で「お手入れ」を選び ■ 押す
- ③ ▲ ▼ で「便器そうじ開始/停止」を選び ■ 押す

・便器に水が流れて排水されたのち、約50秒間水面が下がる
便器内のそうじをしてください。

↓

・便器の水が排水され、もとの水位に戻る

●途中で止めたいとき

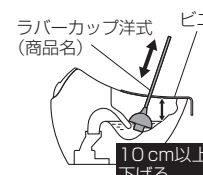
電源 (リモコン正面) 押す

2 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する

■便器が詰まったときは

- ・市販の詰まり除去用の器具(商品名: ラバーカップ洋式など)を使う
- ・水位が便器の上面近くまでである場合は、手動ポンプなどを使用し便器上面より10 cm以上下げる(ラバーカップ洋式など使用時に汚水があふれて室内浸水の原因)



ラバーカップ洋式 (商品名)

ビニールシートなど

使用器具

φ約15 cm

10 cm以上下げる

ラバーカップ洋式

■床が汚れたときは

- ・よくしぼったぞうきんでふき取る (床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
- ・立って小用したときの跳ね返りは座ってすることで軽減できます。

お願い

- ・ウォシュレット部や、ウォシュレット部と便器のすき間に、水がかからないよう気をつけてください。(室内浸水の原因)
- ・撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤などは使用しないでください。陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

ノズル

ノズル (目安: 月に1回) <汚れが気になるとき(ノズルそうじ)>



やわらかい布



トイレットペーパーなど
(傷つきの原因)

1 ノズルを出す

リモコン裏面 ⇒ リモコンの取りはずしかた (P.12)

- ① メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- ② ▲ ▼ で「お手入れ」を選び ■ 押す
- ③ ▲ ▼ で「ノズルそうじ開始/停止」を選び ■ 押す

- ・ノズルが出て掃除のための水が出る
- ・約5分後に自動で戻る

2 やわらかい布で水ぶきする

・ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしない (故障や破損の原因)

3 電源 (リモコン正面) 押す

・ノズルが戻る



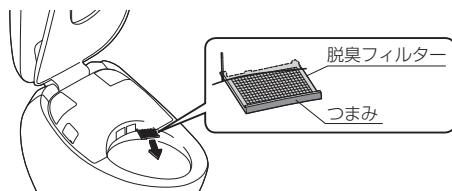
お手入れ 脱臭フィルター

脱臭フィルター (目安: 月に1回)

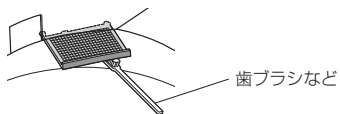
1 電源プラグを抜く

2 脱臭フィルターのつまみを持ち、手前に引き出す

- 無理に引っ張らない (破損や故障の原因)
- 脱臭フィルターは取りはずしません。

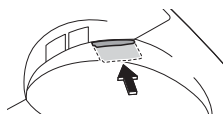


3 歯ブラシなどで掃除をする



4 脱臭フィルターを押し込む

- もとの位置まで確実に押し込む



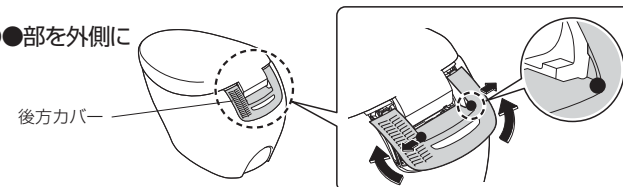
5 電源プラグを差し込む

- 「運転」ランプが点灯する

においきれいフィルター

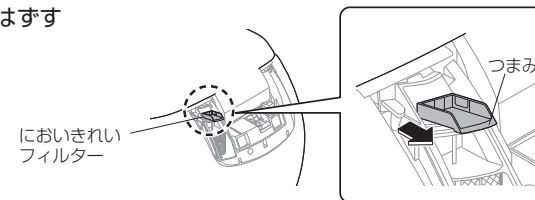
においきれいフィルター (目安: 月に1回) <トイレ入室時のにおいが気になるとき>

1 電源プラグを抜き、本体の後方カバーを図の●部を外側に押さえながら取りはずす



2 においきれいフィルターを取りはずす

- つまみを持って、外側に引き出す
- 無理に引っ張らない (破損や故障の原因)

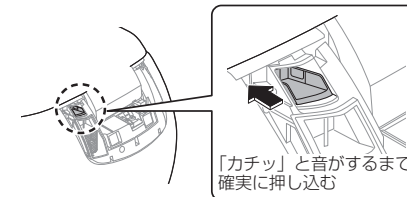


3 歯ブラシなどで掃除をする

- 水洗い時は、取り付け前に水気を取る
- 汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入はP.82)

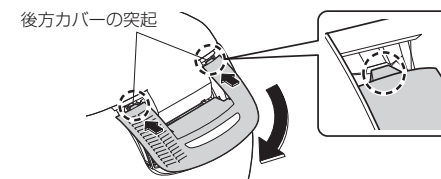


4 においきれいフィルターを取り付ける



5 本体の後方カバーを取り付け、電源プラグを差し込む

- 突起は確実に差し込んでください。(後方カバーの破損の原因)
- 「運転」ランプが点灯する



お手入れ

給水フィルター付 水抜栓

給水フィルター付 水抜栓 (目安：半年に1回) <水勢が弱くなったと思ったとき>

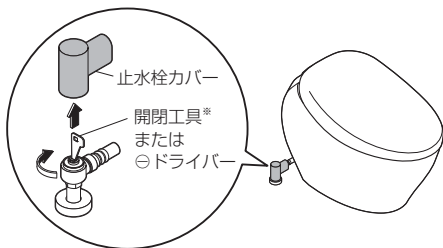
1 止水栓カバーを取りはずし、止水栓または元栓を閉める

- ・給水が止まる

⚠ 注意



止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
(水が噴き出す原因)



※付属の開閉工具をご使用ください。

2 ノズルきれい WAND CLEAN 押す

(給水管の圧抜き)

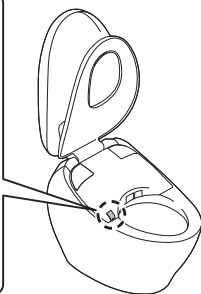
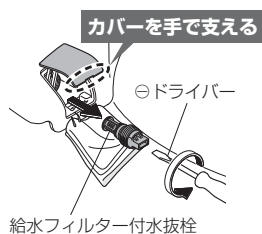
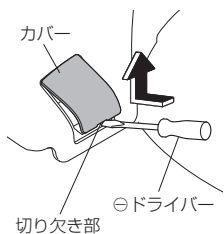
3 電源プラグを抜く

4 便座・便ふたを開ける

5 カバーを開けて、給水フィルター付水抜栓を取りはずす

①カバーの切り欠き部に
㊦ドライバーを差し込んで開ける

②給水フィルター付水抜栓を
㊦ドライバーでゆるめて、引っ張る



給水フィルター付 水抜栓 (目安：半年に1回) <水勢が弱くなったと思ったとき> (つづき)

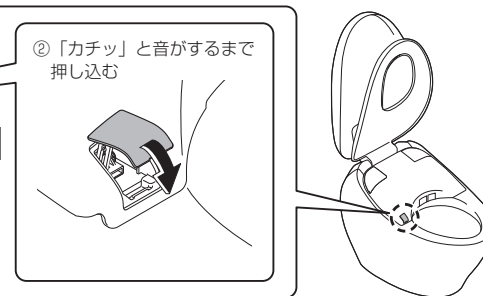
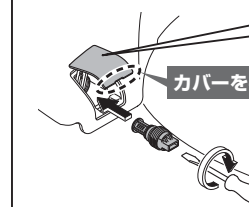
6 歯ブラシなどで掃除をする

- ・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
- ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入はP.82)

7 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める

①給水フィルター付水抜栓を押し込み、
㊦ドライバーで確実に締める

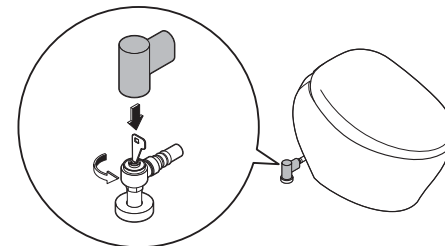
②「カチッ」と音がするまで
押し込む



8 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

9 止水栓または元栓を開けて、止水栓カバーを取り付ける

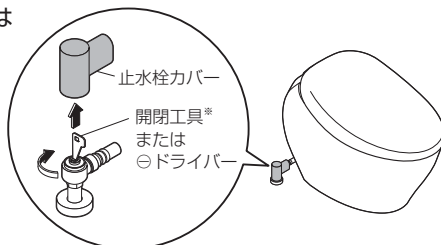


お手入れ 給水フィルター（便器）

給水フィルター（便器）（目安：半年に1回）

- ① 止水栓カバーを取りはずし、止水栓または元栓を閉める
 ・給水が止まる

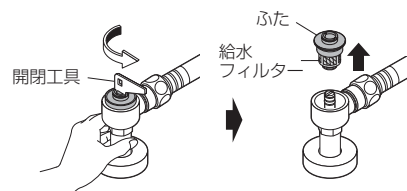
注意
 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターを取りはずさない
 （水が噴き出す原因）



※付属の開閉工具をご使用ください。

- ② ノズルきれい WAND CLEAN 押す
 （給水管の圧抜き）

- ③ 電源プラグを抜き、給水フィルターのふたを開けて、給水フィルターを取り出す
 ・開閉工具（付属）を使用する



- ④ 給水フィルターをふたから取りはずし、歯ブラシなどで掃除する
 ・洗剤は使わない
 ・給水フィルターに無理な力を加えない（変形の原因）
 ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は交換をおすすめします。（購入はP.82）

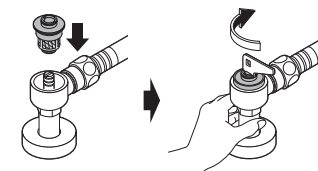


給水フィルター（便器）（目安：半年に1回）（つづき）

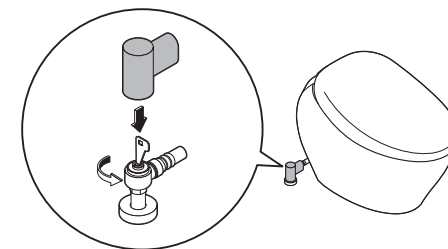
- ⑤ 給水フィルターをふたに取り付ける



- ⑥ 給水フィルターのふたをもとの位置に取り付け、開閉工具で締め付ける



- ⑦ 止水栓または元栓を開けて、止水栓カバーを取り付ける
 ・止水栓と配管接続部から水漏れがないか確認する



- ⑧ 電源プラグを差し込む
 ・「運転」ランプが点灯する

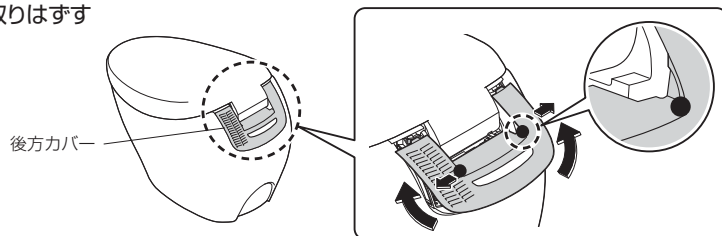
こんなときは

停電で水が流せないとき (断水していないとき)

■ 手動レバー (停電時便器洗浄用) で便器の水を流すことができます。

- 停電していないときは、手動レバーを引っ張っても便器洗浄しません。動作確認をするときは、電源プラグを抜いてください。

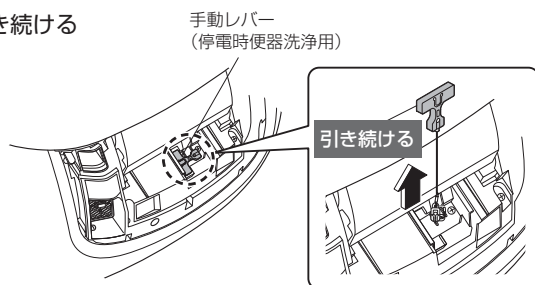
1 本体の後方カバーを図の●部を外側に押さえながら取りはずす



2 手動レバーを止まる位置まで引き続ける (約30秒)

- 便器の水たまり面が上昇します。

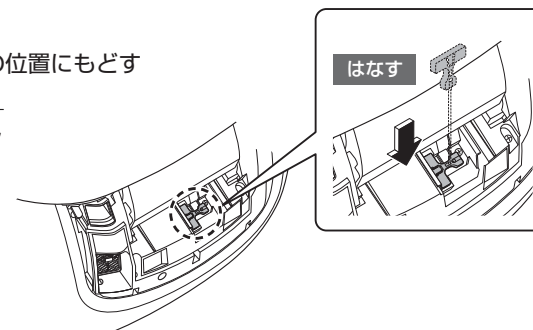
便器の水があふれることはありません。



停電で水が流せないとき (断水していないとき) (つづき)

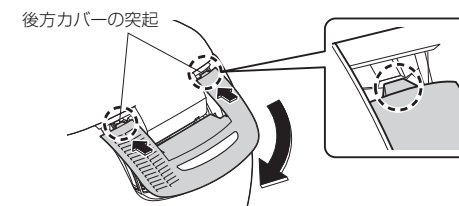
3 「ピピッ」と電子音が鳴り、給水が止まったら手動レバーをはなして、もとの位置にもどす

- 便器の水が流れます。
- 便器洗浄後、または途中で手動レバーをはなすと、約60秒間は便器洗浄しません。
- 約60秒以上たってから、もう一度便器洗浄してください。



4 本体の後方カバーを取り付ける

- 突起は確実に差し込んでください。(後方カバーの破損の原因)



お願い

- 停電が復帰したら、必ず大洗浄してください。(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)
- バケツで便器の水を流すこともできます。(P.58)